

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 2020年2月27日

派遣決定番号

地域情報化アドバイザー制度活用報告書(1日目)

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

1. 申請団体情報

1-1. 申請団体

団体名	米子市	代表者名	伊木 隆司
担当者部署	総務部調査課	連絡先電話番号	0859-23-5303
担当者役職		担当者氏名	
住所	683-8686 鳥取県米子市加茂町一丁目1番地		

1-2. 推薦団体(「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力)

2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	吉本 明平
評価	大変よい
上記評価の理由(どのようなところがよかったか等詳細に)	<ul style="list-style-type: none">・業務主管課職員はAI、RPAの知識が乏しく基本的理解が必要であるが、講師の説明により理解できた職員が多かった。・AI、RPAの導入はコストがかかる、学習やメンテナンスが必要という点も、導入時の参考になる。・メリットだけでなく、デメリットも理解出来たのがよかった。・少人数で具体例を挙げながら進行されたので、理解できた。
アドバイザーへの要望事項	次回はさらに掘り下げて、解説、研修をお願いします。

3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

	派遣日	開始時刻	終了時刻	内休憩時間(分)	活動時間(分)
3-1. 活動	2020年2月26日	10時00分	15時00分	60	240
3-2. 派遣場所	会場名	米子市役所本庁舎		最寄駅	JR米子駅
	所在地	鳥取県米子市加茂町一丁目1番地			
	最寄駅からの交通手段	徒歩10分以内(路線バス有、タクシー有)			

4. 報告書に関するAPPLICホームページへの掲載許可

掲載許可	<input type="radio"/> 掲載可
------	---------------------------

5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性(職員、一般、企業等)について【自由記述】	人数
	米子市役所職員	12人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点(具体的にご記入下さい)	AI、RPA、BPR等に理解不足の職員が多いため、改善したい。	
支援により目指す成果(具体的にご記入下さい)	職員の理解度に関わらず、まずは共通理解を持ち、深めていくことが重要。	
アドバイザーに支援を受けた内容(具体的にご記入下さい)	AI、RPA、BPR等の基礎知識。	
支援を受け改善又は解決された内容(具体的にご記入下さい)	AI、RPA、BPR等の基礎知識を理解した。	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容(具体的にご記入ください)	<ul style="list-style-type: none">・調達時や導入時、運用面での留意点など、業務に直結する解説、研修をお願いするもの。・このケースの場合にどうか?という具体的な意見もあり、ご教示いただきたい。	
アンケートの内容と分析結果	講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。 基礎知識の理解を深めることが目的であるため、率直な感想を収集するにとどめた。 ※感想は別添のとおり。	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるものをリストより選択下さい	①予算は確保済みであり、年度内に推進する
事業の最終的な目指す姿	<ul style="list-style-type: none">・令和2年度にRPAを導入し、効果的なBPRを図る。・令和2年度にAIを活用した窓口を構築し、将来の職員数減に備える。	

6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真（JPEG）」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。

